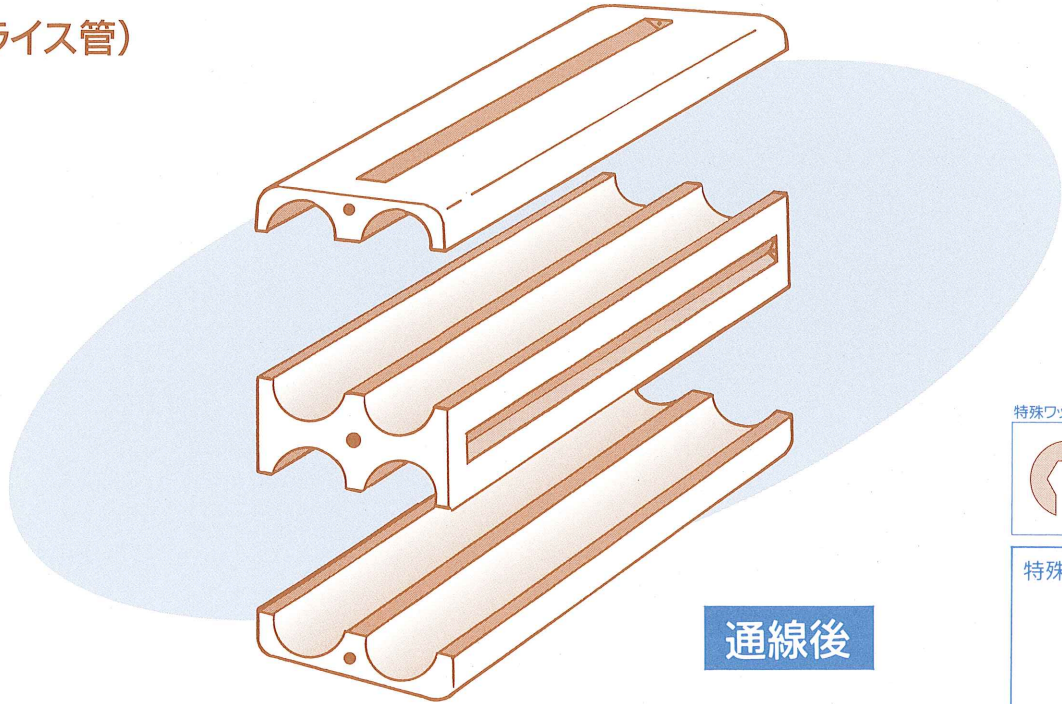


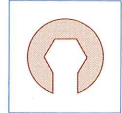
# セラダクト復旧用割管(スライス管)

## ■割管(スライス管)

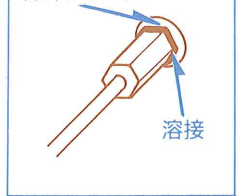


通線後

特殊ワッシャー



特殊ワッシャー



## ■割管(スライス管)の施工方法

- 1 破損管
- 2
  - 特殊ワッシャーが溶接できる所まで管を砕く。(すべて取り除くと、破損管より先の管の接続が緩んでしまいます。)
- 3
  - 特殊ワッシャーを溶接後、ボルトを切断する。
- 4
  - 復旧用割管(スライス管)を入れる。
- 5
  - 側面カット部に、止水テープを貼る。
  - Aボルト孔穴に、シリコンシーラント等を注入後、止水テープを巻き付ける。
- 6
  - コンクリートで巻きこむ。